研究井戸端トーク＃１１
（番外編）

広島大学　J-PEAKS

あなたの研究 × J-PEAKS

分野を越えた出会いから生まれる新しい研究

異なる分野の研究者が出会うと、どんな研究が生まれるのでしょうか？
広島大学では、文部科学省「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）」のもと、放射光による「物質の視える化技術」を核に、半導体・超物質・バイオなど、さまざまな分野を越えた研究の連携が進んでいます。
今回の研究井戸端トークでは、実際に分野を越えた共同研究に取り組んでいる研究者が登場。「そもそも、どうやって共同研究が始まったの？」「違う分野と組むことで、研究はどう広がった？」そんな話を、具体的な研究事例を交えながら、ざっくばらんに語っていただきます。普段なかなか接点のない研究や研究者との出会いから、「この研究、自分のテーマともつながりそう」「一緒に何かできそう」と、新しいアイデアや研究の広がりが見えてくることも。分野を越えた共同研究に興味がある方も、自分の研究を新しい分野へ広げてみたい方も、まずは気軽に話を聞きに来ませんか？　あなたの研究に、新しい「×（かける）」が見つかるかもしれません。

2026 12/8 火 16:30 ▸ 17:30

内　容　**簡単な話題提供、参加者も含む自由な対話**
軽食・ソフトドリンク提供

対　象　**どなたでも**
学内外の研究者・大学院生、企業・一般の方々 etc

開催形式　現地会場｜**霞キャンパス 広仁会館1階 中会議室**
ハイブリッド開催（現地＆オンライン（Zoom））
※会の終了後にカジュアルな情報交換会も開催します！

申込はこちら
https://us02web.zoom.us/meeting/register/eK9HWy3MSRKth0xu1Asu5Q

司会

放射光

松尾 光一 教授
放射光科学研究所
放射光という特殊な光を使い、タンパク質などの生体分子の形や構造を調べる研究に取り組んでいます。生命のしくみを分子レベルで理解するための新しい分析技術の開発を進めています。

話題提供

創 薬

中村 庸輝 准教授
医系科学研究科（薬）
慢性的な痛みや脳の病気が起こるしくみを調べ、新しい治療薬の開発を目指しています。特に、治りにくい痛みや脳の老化に関する研究に力を入れています。

医工連携

檜垣　徹 准教授
先進理工系科学研究科
画像をコンピューターで分析・処理する技術が専門。特にCTなどの医療画像をより正確に読み取るための研究に取り組んでいます。AIも活用して医療診断に役立つ画像技術の開発を進めています。

ゲノム

藤井 万紀子 教授
医系科学研究科（歯）
細胞が外からの刺激を受け、遺伝子やタンパク質の働きを調節するしくみを研究しています。特に、がん細胞の性質や、必要なタンパク質を作り出すタイミングを調べ、新しい治療法につながる手がかりを探っています。

お問い合わせ ｜ 未来共創科学研究本部
研究戦略推進部門
https://hcfs.hiroshima-u.ac.jp/
ura@office.hiroshima-u.ac.jp